

先導チャレンジャー②

田村なみちえさん（着ぐるみクリエイター・ラッパー）

【タイトル】

強靱な思考には強靱な肉体を！

●私は「構造批判サイボーグ」

自分自身も含めて人間の矛盾を指摘する作業をひたすらやっています。生きることのすべてがそれと言っても過言ではないかも。高校時代の友人が「将来、心療内科の先生になりたい」って言うから「理不尽な理由で人の悪口言ったり、自分の感情をコントロール出来ない貴方が先生になる所が想像できない」って言ったせいかな、進学先を検討し直していたという事がありました。

矛盾を保持した人がきれいな作品風のものを作って発表したところで、私は、一滴もそれをアートだと思わない。表現って、生活すべてを整えることだと思っているから。生活を整えるということは、矛盾をなくす努力であったり、自己矛盾に向き合うということ。自分自身で気づいていない矛盾を保持している人と話したり関わることは、私も不適切な矛盾を保持することになると思っています。だから、近い人、家族や親友、友達に矛盾を見つけたら指摘して、彼女らの中から矛盾を排除してもらって、同時に私の思考の中に不適切な矛盾が入らないようにするんです。

人の矛盾をつくると、どれだけ丁寧な言葉を選ぼうが、「めっちゃ傷ついた」とか突然言われて嫌がられるけれど、そうやって人間があたふたしている姿こそ、芸術的で、面白くて面白くて。これ、すごくご飯がすすみます。ご飯が美味しい♪

私にとっては、生活の基礎に構造批判が含まれてます。自分自身のリアリティに付随した芸術をやっていくのを人に見せる、というプロセス自体を生活の糧にしています。あとね、超手元にある矛盾を指摘していくことが自分探しにつながるから、最初は身近であればあるほど指摘は難しく、辛いかもしれないけど長い目でみるといい結果につながると思っています。

私自身が「構造批判サイボーグ」なのかもしれない。表層的な快樂よりも真実の追求自体に強く興味があるから、あんまり、建前とか世俗的対応とかが通用しづらいついていう死ぬほど面倒くさい人間だし、あまり会話向けの人間じゃないし、そもそも人間向きじゃないと思っているくらい。

ただ、自分が正解だと思っていることもエゴだと思っていて、自分のエゴに他人を巻き込むこともあるからこそ、自分がうそをつかないように誠実に生きる。で、「一旦、この矛盾の指摘を信じて考えてみてくれねーか、自分のエゴだけけれど」って提案しているつもりなんだよね。

それと一つ、少年漫画みたいでダサいけれど、ずっと信じてやることがあって。「とりあえず自分を信じてみるチャレンジ」。人の矛盾をつくにも、自分の矛盾と向き合うにも、自分を信じる力ってすごく必要で。これ続けると、とにかくポジティブな結果がついてくるから自分

のために行使している。

### ●私の中の矛盾を正すチャレンジ

とはいえ、勿論誰も矛盾を持ち合わせてると思っているからこそ、私にも矛盾が一つもないわけじゃなくて。私が持っている特に大きな自己矛盾は、身体性と精神性が合致していないこと。思想的にマッスルなことを言っているのに、肉体がアンマッスルってどうなの？ 自分の思考は具現化したら腹筋割れてそうなのに... と。ずっと思っていました。

ということで、人生初の継続的な筋トレにチャレンジします！ 100日後、ムキムキでトークショーに出てきたらヤバくないですか（笑）。動画でトレーニングしながら哲学語っていたら、めちゃくちゃ面白いかも。

肉体の変化と同時に、それによって自分の思想がどう変わるか、変わらないかもすごく気になる。もしかしたら、真逆の思想を持つ人間になっていたりして（笑）。その自分、すごく気になるし。

魂の筋トレ！ 精神にコミット！ 筋トレなんて、どこでどうやったらいいのかゼロから手探りだけれど、とりあえず追い込んでいきたいと思います。

皆さん、100日後、ムキムキで哲学語っちゃう私を楽しみにしてください！